

4 実験から得られた課題（各メニューの評価と課題）

①通過交通の抑制（⑤共同荷さばき場の設置）

- 通過交通を排除することで、歩行者を細街路の主役とでき、歩行者の数も増加
- 安全で快適な歩行環境と、地元住民・事業所の自動車利用の確保を共存させるための工夫が必要



社会実験で確認できた効果を確保しつつ、恒常的に実施可能な施策はどのようなやり方があるか？

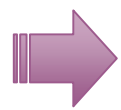
<検討の視点>

- ・抑制方法, 対象範囲, 実施する日・時間帯
- ・細街路の沿道や路面の雰囲気作り
- ・駐車場の配置, フリンジ(都心周辺部)駐車場の設置 など

4 実験から得られた課題（各メニューの評価と課題）

②ゆとりある歩道の実現（⑤共同荷さばき場の設置）

- 歩道拡幅＋トランジットモール化を行ったことで、京都都心の玄関口としての雰囲気を出し、歩行者の数も増加
- 歩行者を支援する公共交通のサービス向上、周辺道路に与える負荷の抑制、地区内事業所の荷さばき交通の確保を同時に成立させるための工夫が必要



**市全体の交通体系を考え、四条通が果たす役割をどう位置づけるか？
恒常的に実施可能な施策として、どのようなやり方があるか？**

<検討の視点>

- ・四条通の断面構成(車線数・歩道幅)、通行可能な車種(路線バス・タクシーの位置付け)、荷さばき交通への対応
- ・実施する日・時間帯
- ・四条通自体の魅力・集客力向上
- ・四条通以外の大通りへの展開 など

4 実験から得られた課題（各メニューの評価と課題）

③歩行者と自転車の共存

- 放置自転車の存在は、自転車を利用する人自身も問題と感じており、收容するための受け皿を用意したことで、放置自転車を收容し得る可能性と、道路本来の広さ・歩きやすさを確認
- 利用者の意向に応じた、適切な駐輪場設置場所・料金体系の工夫が必要
- 利用者のマナー向上に向けた、継続的な啓発・監視活動の工夫が必要

 **社会実験時に“臨時”として行った内容を、恒常的に実施可能とするためには、何が必要か？どのようなやり方があるか？**


＜検討の視点＞

- ・駐輪スペースの確保
- ・啓発・意識付けの強化，継続実施
- ・自転車通行区間の確保 など

4 実験から得られた課題（各メニューの評価と課題）

④より便利なバスサービスの実現

- 路線バスの定時性の確保にとって、トランジットモールの実施は極めて有効であるが周辺道路の渋滞の解消が必要
- トランジットモールにあわせてバス停を集約したことは、バス停位置がより明確になり、分かりやすくなった
- 100円循環バスの車両の魅力向上や14時から17時までの昼間時間帯における増便は利用の増加に効果があったが、夜間の延長は利用が少なかった

 「歩いて楽しいまち」に来る際に、「歩いて楽しいまち」内で移動する際に、もっと“使いたくなる”公共交通とするためには、何が必要か？

<検討の視点>

- ・トランジットモールの実施と周辺道路の渋滞解消による路線バスの定時性確保
- ・利用者にとっての分かりやすさ向上(バス停位置等)
- ・100円循環バスの便利で魅力的かつ効率的なあり方

など

4 実験から得られた課題（主なご意見）

①通過交通の抑制について

②ゆとりある歩道の実現について

- ・クルマのない細街路は安全で歩きやすかった，バスとタクシーしか走らない，広い歩道の四条通は心地良かったと評価
- ・歩行者が優先であることは正しいだろうが，日常生活や業務活動でクルマがどうしても必要になる場合がある
- ・通過交通は排除が必要であるが，地域住民の自動車利用まで制限すべきではない
- ・四条通だけ良くなって，他の通りに影響が生じるような取組ではいけない

③歩行者と自転車の共存について

- ・社会実験時には，まちがスッキリ見えたと評価
- ・放置自転車対策，駐輪スペース確保，走行マナー向上を指摘する意見が多い
- ・走行空間や走行ルールについては，京都人の特徴として，自転車を利用する人が多いことに配慮が必要

4 実験から得られた課題（主なご意見）

④より便利なバスサービスの実現について

- ・ 四条通でのバスの通行は普段よりスムーズだったが、周辺道路の渋滞による運行遅れもあったと指摘
- ・ バス停の集約については、分かりやすさ向上に繋がるとの意見がある一方で、今以上に歩道が混雑するのではないかと意見もある

⑤共同荷さばき場の設置について

- ・ 荷さばきについては、時間帯を指定した道路上の荷さばきスペース確保や自転車を利用した横持ち配送等の提案があった

その他

- ・ 観光客や買い物客だけに目を向けるのではなく、そこに住む人のことを考えた取組を行って欲しい